公益社団法人神奈川県助産師会主催

男性の育児参加とメンタルヘルス

１０月２１日（土）13：00～14：30　オンライン開催

参加者数：３５名

神奈川県助産師会会員　１９名
他府県　７名　　非会員　９名

講　　師　：　竹原　健二　氏

国立研究開発法人　国立成育医療センター研究所
政策科学研究部長

参加者のアンケートから

・男性のメンタルケアの必要性を強く感じ、関わり方に悩んでいました。
・育児休暇の考え方が良く分かりました。父親への声掛けや支援をしていきたいと思います。
・楽しく育児参加している方がいる一方、疲れていたり元気のないお父さんもいらっしゃいます。その様な方の支援に向けてとてもためになりました。
・体罰を繰り返す父親の個別対応に試行錯誤していましたが、統計的なデータを含め新しい視点に気付かされました。
・両親学級など、妊娠中の指導なども行っていますが、父親の気持ちを知る機会は少ないのが事実です。研修の内容や、竹原先生ご自身の父親としての気持ちなども聞くことができ、大変参考になりました。
・夫側の立場から育児支援について考えることができました。
・ママと同じように考えていけば良いという言葉に安心しました。
・「父親の健康管理の主体」について、垣根を超えた視点の不足という事が興味深かったです。
・父親の置かれている状況やサポートについて知ることが出来て大変有益でした。

主催者から

・100%の方がテーマに興味がありました。
・最新のデータで解説いただき、当事者である研究者のお話でとても参考になりました。
・子供を健やかに育てていくために、家族の生活状況と健康状態のアセスメントを行う必要性をご教示いただきました。